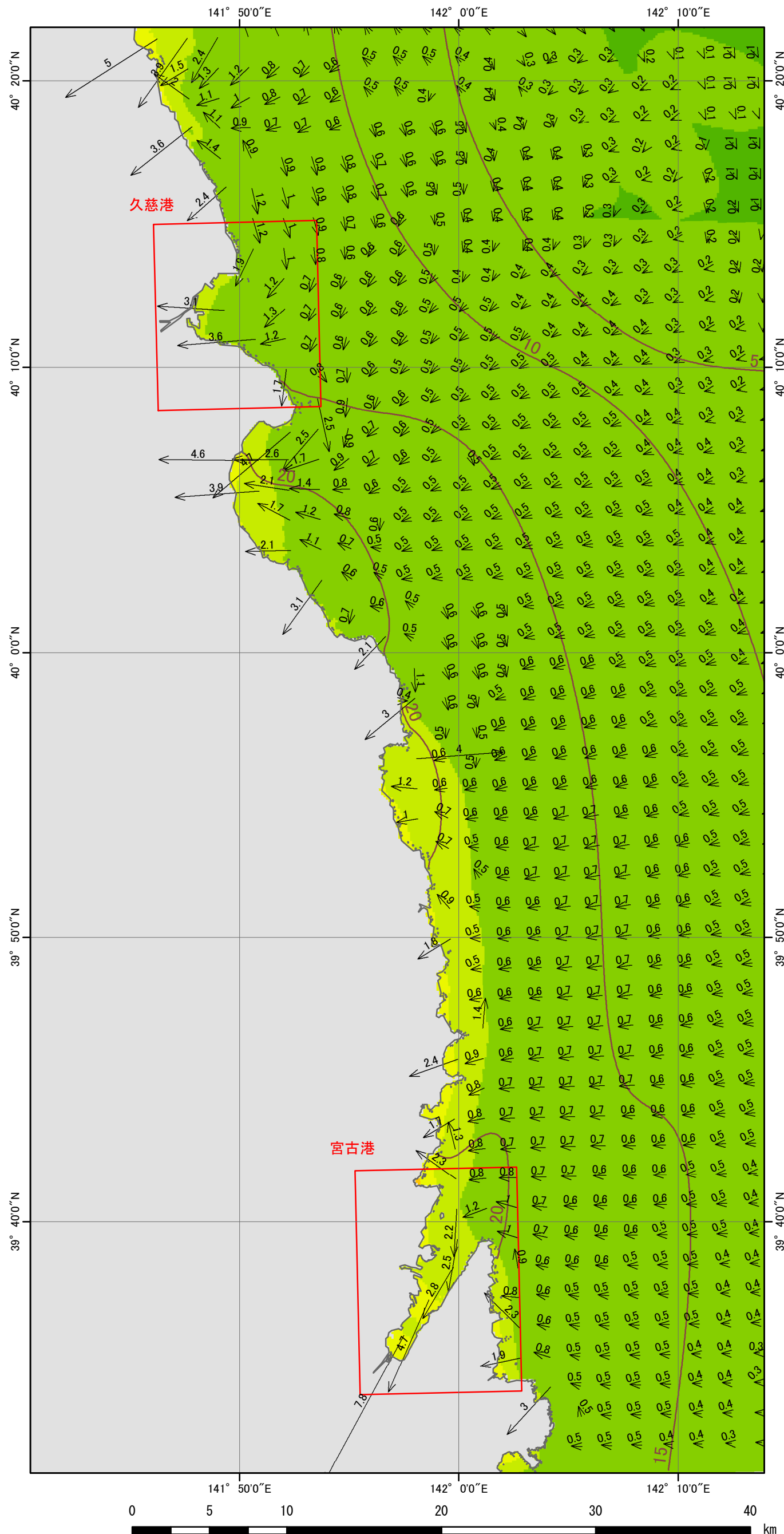


計算条件： 最高水面 (零位)  
 隆起量： 平均 -0.02m (-0.18m ~ 0.32m)  
 Zo： 0.86m  
 備考： 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



座標系：メルカトル図法  
 測地系：世界測地系 (WGS84)

赤枠内には、さらに詳細な港湾の津波防災情報図があります。



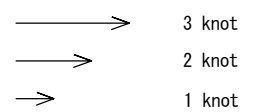
凡例

— 水位上昇(+10cm)となる等時線[分]

最大水位上昇

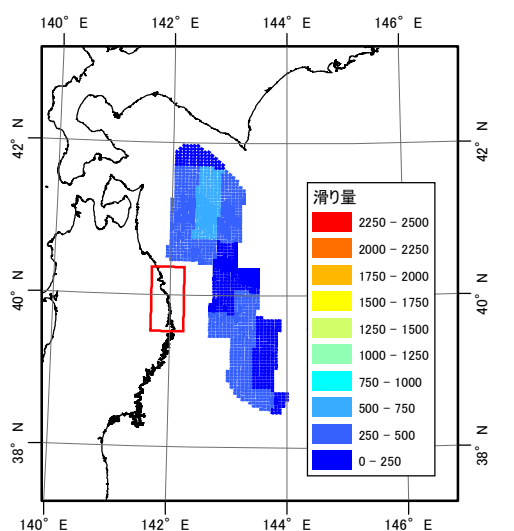


進入時最大流 [knot]



- 津波の到達時間は、水位が最高水面から10cm変動した時点を算出している。
- 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な海域では、流速のみを表示した。
- 流向、流速の表示については、陸岸から概ね500m以上離れた地点から表示した。

断層モデル



三陸沖北部地震

モーメントマグニチュード Mw	8.4
-----------------	-----

本断層モデルは、平成18年に中央防災会議「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に関する専門調査会」により公表されたものである。